

第12回 埼玉県母性衛生学会総会

及び 学 術 講 演 会

プ ロ グ ラ ム

会 期 平成7年11月11日(土)

午後1時

会 場 埼玉県県民健康センター5F大会議室

会 長 小 林 輝 夫

開会の辞 常任理事 安村 鉄雄

挨拶 会 長 小林 輝夫

庶務・会計報告 副会長 柏崎 研

一 般 演 題

第Ⅰ群「学 校」 13:30 ～ 13:50（演題1～4）

座長 金沢 ふじ子（埼玉大学講師）

1. 子どもたちが送るシグナル

○山崎章子（浦和市立木崎小学校養護教諭）

2. 保健室からみた親子関係

○大山洋子（上尾市立大谷小学校養護教諭）

3. ちょっと寄り道保健室

○佐原 千代子（浦和市立尾間木中学校養護教諭）

4. 登校できない生徒の心の葛藤

○久保 千恵子（埼玉県立妻沼高等学校養護教諭）

第Ⅱ群「一 般」 13:55 ～ 14:30（演題1～6）

座長 渡部 尚子（埼玉大学看護学科）

1. 超低出生体重児の子育て支援

○酒巻恵美子、楮本生恵、戸田真美子（埼玉県立小児医療センター）

2. 短期入院における母子同室入院についての一考察
—— 母子同室入院79例からの報告 ——

○木村恭子、西ヶ谷正子（埼玉県立小児医療センター）

3. 近未来、子どもの食生活と体とに心地よい妥結点はあるか
—— 乳幼児期の食週間教育 ——

○山口修一、篠崎栄子、進藤和子、松井洋子、会津克哉、望月 弘、
甲田直也（埼玉県立小児医療センター）

4. 母子同室制・異室制による看護活動の分析
—— 全国の病院における母子看護活動調査より ——

○兼宗美幸、桑名佳代子、坂本めぐみ、渡部尚子（埼玉県立衛生短期大学）

5. 新生児訪問指導から見た育児教育の必要性

○佐藤久美子（日本助産婦会埼玉県川越支部）

6. 小児虐待防止への取り組み
—— 虐待110番の結果 ——

○黒田敏枝、石川いずみ、小野敦郎、渋谷悦子、飯島陽子、尼崎瑞恵、
渡辺好恵（朝霞保健所新座支部）

第Ⅲ群 「産婦人科」 14:30 ～ 14:50（演題1～5）

座長 安村 鉄雄（埼玉大学看護学科）

1. つわりの程度と性格特徴の関連性についての調査
—— Y-G性格検査を用いて ——

○菊池美保子、本山浩美、砂子沢 育（埼玉医科大学産科病棟）

2. 術後排泄障害患者の看護

○下館俊枝、船崎弘美、大友美智子、景山直子、神田千恵、細谷伊津美、
本間真紀、杉浦順子、松本幸子、鈴木聡子、林 直樹、石原 理、
関 博之、竹田 省、木下勝之（埼玉医大総合医療センター産婦人科病棟）

3. 経口避妊薬の使用とH I V感染との関連について

○永田一郎（防衛医科大学校産婦人科）

4. H I V陽性患者の分娩第2例目の治療経験

○吉田 純、片岡良孝、石井賢治、喜多恒和、古谷健一、小林充尚、
永田一郎（防衛医科大学校産婦人科分娩部）

5. 正常分娩産褥期における排尿障害の実態

○森 美佐子、栗原久美子、馬場久枝、遠藤安子、吉住和子、
喜多川美代子、田中久美子、中島和子、矢追良正
（獨協医科大学越谷病院産婦人科病棟）

.....

休 憩 14:50 ~ 15:05

挨拶 埼玉県産婦人科医会会長 丸 山 正 義

教 育 講 演 15:05 ~ 17:35

テーマ（少子時代における乳幼児教育）

1. 「少子時代における乳幼児教育」

埼玉医大総合医療センター小児科教授 小 川 雄之亮 先生
座長 矢 追 良 正（獨協医科大学越谷病院産婦人科）

2. 「少子時代の現状と問題点」

慶応大学医学部公衆衛生学教授 近 藤 健 文 先生
座長 小 林 輝 夫（埼玉県母性衛生学会会長）

学術集会閉会の辞

副会長 矢 追 良 正

※ 終了後、懇親会を催しますので、ご出席下さい。

※ 会員になられた方には、抄録集をお送りいたしますので、受付にて封筒に宛て先
をご記入下さい。